

社会教育事業アルバム

1月中に行われた
社会教育事業を紹介します。

社会教育 だより

わんぱく広場 アイシングクッキー作り&閉講式



1月13日のわんぱく広場第7回学習の「おやつ作り」では、二本松市在住でアンルポ主宰の安田絵里先生を講師に迎え『アイシングクッキー作り』に挑戦しました。先生の見本を参考に自分なりに工夫しながら今年の干支「犬」の顔を書いたりハート型のクッキーに色付けをしたりと、アイシングクリームを上手に使い、一生懸命デコレーションをほどこしました。初めて挑戦した子どももありましたが、全員かわいいアイシングクッキーを完成させました。また、引き続き行われた「閉講式」では、全7回の学習を休まず参加した13名のわんぱく達に、大玉公民館長より「わんぱく証明書」が一人ずつ授与されました。また、受賞したわんぱく達からは、楽しかったことなど感想の発表がありました。最後に1年間の活動を写真でふり振り返り、今年1年間の全学習が終了しました。

文化のつどい

第10回おおたま落語会『三遊亭兼好独演会』

1月28日、今年で10回目を迎えた「おおたま落語会」が改善センターにおいて開催されました。来場された皆さんは、桂宮治さん、兼好師匠の軽妙な語り口に引き込まれ、楽しいひと時を過ごすことができました。また、お楽しみ抽選会も開催され、兼好師匠の色紙がプレゼントされるなど、会場は大いに盛り上がりしました。



新たな村指定文化財 史跡「戦死三十一人墓」

村道竹ノ内南小屋線の道路沿いの玉井字権現目にある「戦死三十一人墓」は、戊辰戦争時の慶応4年（1868）8月20日の玉井村山入（現在の玉井字瀬戸原付近）の戦いで、西軍を迎え撃った東軍戦死者の墓です。これらの戦死者が、地元住民により手厚く葬られました。また、この墓は、大玉村における戊辰戦争山入の戦いの姿を知ることができる貴重な文化財です。



「放課後子ども教室」参加者募集!!

大玉村放課後子ども教室は、村内の小学4年生から6年生の児童を対象に、安心・安全な放課後の活動場所を提供し、スポーツ、おやつ作り、物づくり(工作)、畑の活動、交流会など様々な楽しい体験活動を行っています!

★対象：小学4年～6年生

★活動日：毎週金曜日の放課後

★活動場所：大山小 → 大山公民館

玉井小 → 改善センター

※3月に学校を通して募集チラシを配付いたします。
ぜひご参加ください!!



冒険! まなび隊(雪遊びの達人をめざそう)



1月20日に裏磐梯において雪遊びを体験しました。天候に恵まれた快晴の中、大自然を満喫しながら参加した隊員の子どもたちは、クロスカントリースキー体験のほかに、雪を利用したアイスクリーム作りに挑戦し、雪遊びの達人を目指し、思いっきり雪遊びを楽しんでいました。